

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和5年12月28日発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	48週	49週	50週	51週	警報レベル		注意レベル
	11月27日～12月3日	12月4日～12月10日	12月11日～12月17日	12月18日～12月24日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ [#]	50 16.67	81 27.00	98 32.67	53 17.67	30	10	10
新型コロナウイルス感染症 [#]	4 1.33	16 5.33	12 4.00	9 3.00	-	-	-
RSウイルス感染症	0 —	1 0.50	0 —	0 —	-	-	-
咽頭結膜熱	2 1.00	0 —	4 2.00	1 0.50	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2 1.00	4 2.00	9 4.50	9 4.50	8	4	-
感染性胃腸炎	12 6.00	17 8.50	9 4.50	16 8.00	20	12	-
水痘	0 —	0 —	0 —	0 —	2	1	1
手足口病	0 —	0 —	0 —	1 0.50	5	2	-
伝染性紅斑	0 —	0 —	0 —	0 —	2	1	-
突発性発しん	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-
ヘルパンギーナ	0 —	0 —	0 —	0 —	6	2	-
流行性耳下腺炎	0 —	0 —	0 —	0 —	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-
川崎病	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-
不明発疹症	0 —	0 —	0 —	0 —	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者入所施設	医療機関
対応状況	◎	○	-
備考	インフルエンザ 新型コロナウイルス感染症 咽頭結膜熱	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 新型コロナウイルス感染症の段階適用状況

国の基準に基づき、在院者数に応じた本県の段階(Ⅰ～Ⅲ)を定め、段階に応じて即応病床数を設定しています。

	段階	適用期間	県の在院者数
今週	0	12/27～1/2	171人
前週	0	12/20～12/26	126人

※県の在院者数は毎週水曜日時点

4. 栗原支所より

【 定点把握対象疾患 】

- ・ インフルエンザは前週より減少しましたが、警報レベル継続中です。
- ・ 新型コロナウイルス感染症は前週より減少しました。
- ・ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週と同数です。
- ・ 感染性胃腸炎は前週より増加しました。

【 集団発生情報 】

2か所の保育施設においてそれぞれ新型コロナウイルス感染症と咽頭結膜熱の集団発生がありました。手洗い、手指消毒、換気、環境消毒を徹底しましょう。

【 感染症コラム ～アルコール消毒～ 】

- ・ 消毒薬は、対象となる病原体への効果、対象物や人体への影響、求められる消毒レベルによって、適切な消毒方法を選択することが必要です。
- ・ アルコール(エタノール・イソプロパノール等)は、手指消毒や環境消毒等、日常の様々な場面で使用されている消毒薬です。
- ・ 芽胞菌を除くすべての細菌に有効で、短時間で効力を発現します。一方、ウイルスでは、消化器症状をきたすものへの効果は期待できないため、注意が必要です。
- ・ 刺激性があるため、粘膜や傷に対しての使用は禁忌です。また、揮発性や引火性があるため取扱いに注意が必要です。
- ・ アルコール消毒液は経年劣化や保存環境により濃度が変化してしまうため、できれば濃度70%以上の製品を使用するようにしましょう。

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 ☎0228-22-7595
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>